

## 文学研究科 教育学専攻（修士課程）

平成 30 年 2 月 16 日

|     |       |     |
|-----|-------|-----|
| 科目名 | 受験番号： | 採点欄 |
| 日本語 | 氏名：   |     |

【1】資料1はアメリカの社会心理学者エリオット・アロンソンとシェリー・パトノーがアメリカ社会の特徴である「競争」について記述した文章である。これを読み次の問いに答えなさい。

※出典 エリオット・アロンソン&シェリー・パトノー 昭和女子大学教育研究会訳『ジグソー法ってなに？—みんなが協同する授業—』丸善ブ  
ラネット, 2016年, pp.3-4.

(1) 第1段落において、筆者（アロンソン）らがアメリカ社会の特質をどのように述べているか？下記の「」に適切な箇所を引用せよ。

アロンソン&パトノーは、アメリカ社会が「」と述べる。

(2) 第2段落において筆者らはアメリカ社会の(1)のような特質が、どのような結果をもたらすと述べているか？

(3) 第3段落において、筆者らは競争のどのような側面を有益とみなし、また、どのような点を問題視しているか？

【2】資料2は、資料1を踏まえてアロンソン&パトノーが学級内の競争的状况について分析している部分である。これを読み次の問いに答えなさい。

※出典 エリオット・アロンソン&シェリー・パトノー 昭和女子大学教育研究会訳『ジグソー法ってなに？—みんなが協同する授業—』丸善ブ  
ラネット, 2016年, pp.4-6.

(1) アメリカ人の強い競争心が「生まれつきのもの」に見えることが多い理由を筆者らはどのように述べているか？

(2) 筆者らは、競争を利用する教授活動から、生徒がどのようなことを学ぶと述べているか？

(3) 筆者らは、小学校の教室における競争的空氣が、生徒間にどのような影響をもたらすと述べているか？

【資料1】

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

## 文学研究科 教育学専攻（修士課程）

平成 30 年 2 月 16 日

|                 |       |       |
|-----------------|-------|-------|
| 科 目 名           | 受験番号： | 採 点 欄 |
| 専門科目（教育学、教育心理学） | 氏 名：  |       |

日本では 1990 年代以降、小中学校で年間 30 日以上の不登校の子どもは 12 万人前後を推移し、最新の調査では 13 万 4 千人を超えています（文部科学省調査、2016 年度）。不登校という社会現象では、子どもをとりまく環境が大きく変化し価値観も多様に揺らいでいる現代社会において、様々な背景をもつ子ども一人ひとりのニーズに応じる学びの場をいかに柔軟に保障するのか、子どもにとって学校で学ぶことの意味は何か、不登校が学校・社会に提起している問題は何か、これまでの伝統的な学校教育のあり方が問われています。以下、設問に答えてください。

（注 文部科学省の定義によれば、「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること（「病気」や「経済的理由」を除く。）をいう）

- 資料①「時代を読む 不登校への『よい対応』」で述べている貴戸理恵氏の主張を読み、次の（１）～（３）の質問に答えてください。
  - 日本の不登校の子どもたちがおかれている状況や環境について、あなたの意見を述べてください。
  - 貴戸氏が言う不登校の子どもに対する教師や親の対応についてどのように考えますか。あなたの意見を自由に述べてください。
  - 貴戸氏の主張の中で注目したい指摘について一つ取り上げ、あなたの意見を述べてください。
- どの国でもすべての子どもに普通教育を差別することなく平等に保障する義務教育制度がありますが、その理由・目的は何ですか。述べてください。
- 中国で子どもたちが学校からドロップアウト（不就学）する問題について、中国人研究者が資料②で指摘しています。中国の子どもたちが経済的理由やその他の理由によってドロップアウトする問題について述べてください。他に、資料②で関心がある問題を一つ取り上げてあなたの意見を述べてください。

資料①

「東京新聞」2016年9月11日付

(第3種郵便物認可)

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

資料②

黄欽（華東師範大学）

「中国における子どもの教育権保障法制の現状と問題」

『子どもの権利研究』第17号、2010年8月号、日本評論社、57頁

この部分に掲載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください。

文学研究科 教育学専攻（修士課程）

平成 30 年 2 月 16 日

| 科 目 名           | 受験番号： | 採 点 欄 |
|-----------------|-------|-------|
| 専門科目（教育学、教育心理学） | 氏 名：  |       |